

令和7年度

農業研修募集要項



岩手県立農業大学校

お問合せ先

電話：0197-43-2211

FAX：0197-43-3184

住所：〒029-4501

岩手県胆沢郡金ヶ崎町六原字蟹子沢 14

H P : <https://www.pref.iwate.jp/agri/noudai/index.html>

目 次

I	研修一覧	1～2
---	------	-----

II 研修の内容

1 新規就農者研修

(1)	野菜入門コース	3～5
(2)	花き入門コース	6～8
(3)	基礎コース	9～12

2 農業機械研修

(1)	女性のための農業機械研修	13～14
(2)	はじめての刈払機	15～16
(3)	はじめてのトラクタ	17～18
(4)	はじめてのトラクタ作業	19～20
(5)	はじめてのけん引	21～22
(6)	トラクタ走行研修（大型特殊・農耕用）	23～24
(7)	トラクタ走行研修（けん引・農耕用）	25～26
(8)	農作業安全研修	27～28

3 農業体験研修

(1)	園児・児童コース	29～30
(2)	中学生コース	31～32

(3) 親子チャレンジコース	33～34
--------------------------	-------

4 花きふれあい研修

(1) アレンジメントコース	35
(2) 寄せ植えコース	36
(3) コミュニティガーデンコース	37
(4) クラフトコース	38
(5) 花き栽培体験コース	39

5 農業経営発展研修

(1) 経営ステップアップコース	40～42
(2) 農業簿記コース	43～44

6 いわてグリーン農業アカデミー 45～47

Ⅲ 農業研修館の宿泊利用	48
------------------------	----

Ⅳ 農業研修館・花きセンターの地図	49～50
-----------------------------	-------

I 研修一覧

1 新規就農者研修

コース名	内容	対象者	募集期間	実施時期	申込先
野菜入門コース	講義：基礎知識 実習：野菜栽培	野菜就農希望者 70歳未満で、実習 作業を進めるにあ たり支障のない方	R7/2/3 ～3/21	R7/5/10 ～11/1	農業大学校
花き入門コース	講義：基礎知識 実習：花き栽培	花き就農希望者 実習作業を進める にあたり支障のない方	R7/2/3 ～3/21	R7/5/7 ～10/20	〃
基礎コース	講義 演習・実習 経営事例研修	2年以内に就農予 定の方 就農後3年目程度 までの方	R7/2/3 ～3/3	R7/4/16 ～R8/2/6	農業改良普 及センター

2 農業機械研修

コース名	内容	対象者	募集期間	実施時期	申込先
女性のための 農業機械研修	講義：機械の基本 実習： 機械操作・点検整備	女性農業者	— 後日HP掲載	R7/7月 (予定)	農業大学校
はじめての 刈払機	基本操作・点検整備	女性農業者、 新規就農者など	R7/5/19 ～6/2	R7/6/24	〃
はじめての トラクタ	操作・点検実習	女性農業者、 新規就農者など	R7/6/9 ～6/23	R7/7/17 7/18 7/22	〃
はじめての トラクタ作業	耕うん・切り返し実 習	操作経験がある 女性農業者、新規 就農者など	R7/6/24 ～7/7	R7/7/29 7/31	〃
はじめての けん引	けん引操作、走行実 習	大型特殊自動車免 許取得済の農業 者、法人オペレ ーターなど	①5/19～6/2 ②6/24～7/7	①6/20 ②8/6	〃
トラクタ走行研 修（大型特殊・ 農耕用）	道路交通法に基づく 運転技術習得	操作経験のある農 業者、法人オペ レーターなど	①4/18～5/7 ②5/8～5/22 ③6/9～6/23 ④6/24～7/7 ⑤8/4～8/18 ⑥9/22～10/8	①5/20 ②6/10 ③7/25 ④8/1 ⑤9/16 ⑥10/28	〃
トラクタ走行研 修（けん引・農 耕用）	道路交通法に基づく 運転技術習得	大型特殊自動車免許 取得済で、けん引の方向 転換ができる農業 者、法人オペレーターなど	①4/18～5/7 ②5/8～5/22 ③6/9～6/23 ④6/24～7/7 ⑤8/4～8/18 ⑥9/22～10/8	①5/21 ②6/11 ③7/28 ④8/4 ⑤9/17 ⑥10/29	〃
農作業安全研修	農作業事故の現状と 課題、対策	農業者、農業法人、 集落営農組織など	R7/10 ～R8/1	R7/11 ～R8/2	〃

3 農業体験研修

コース名	内容	対象者	募集期間	実施時期	申込先
園児・児童コース	農業施設見学 農作業体験	保育園・幼稚園児 小学生	実施希望日 の1カ月前	R7/5 ～R7/11	農業大学校
中学生コース	農作業体験	中学生	R7/5/7～	8/27, 9/3, 9/10, 9/17, 9/24	〃
親子チャレンジ コース	稲の幼穂等の観察	小学4～6年生と 保護者	R7/7/1 ～7/22	R7/8/3	〃

4 花きふれあい研修

コース名	内容	対象者	募集期間	実施時期	申込先
アレンジメント コース	フラワーアレンジ メント体験	保育園児 幼稚園児	R7/2/3 ～2/14	R7/9/18	花き センター
寄せ植えコース	寄せ植えに関する講 義・実習	岩手県在住者	①4/7～4/25 ②9/16～10/3	①6/4 ②11/6	〃
コミュニティ ガーデンコース	コミュニティガーデン に関する講義・実習	岩手県在住者	R7/3/10 ～3/28	R7/5 ～R7/10	〃
クラフトコース	リース作りなど花を 使ったクラフト体験	岩手県在住者	R7/10/14 ～10/31	R7/11/27	〃
花き栽培体験 コース	花きの栽培管理体験	岩手県在住者	申込不要 開催当日受付	R7/5/22～ 10/23の第4 木曜日	〃

5 農業経営発展研修

コース名	内容	対象者	募集期間	実施時期	申込先
経営ステップ アップコース	講義：法律・制度 等、販路拡大の手 法、他	認定農業者 認定新規就農者 経営発展を志向・ 実践する方	R7/7/28 ～8/25	R7/9/5 ～12/19	農業大学校
農業簿記コー ス	農業簿記の基礎 パソコン簿記	農業者・就農予定 者でパソコン操 作のできる方	R7/10/20 ～11/14	R7/12月 (予定)	〃

6 いわてグリーン農業アカデミー

内容	対象者	募集期間	実施時期	申込先
講義：環境にやさしい農業の基礎知識 や技術 演習・実習：みどり計画の作成と実践 に向けた学習 事例研修：実践農家の事例	環境にやさしい農 業を志向・実践す る方	R7/2/3 ～4/18	5/28, 7/9, 8/6, 9/3, 11/5, 1/16	農業大学校

Ⅱ 研修の内容

新規就農者研修 野菜入門コース

1 目的

新規就農者を確保するため、就農を希望する方を対象に、農業に関する基礎知識を学びながら、実習を通じて野菜栽培の基礎を習得する研修を実施します。

2 内容

- (1) 講義【指定の土曜日（全10回）】10時～11時30分
座学及び演習を通じて、野菜栽培で農業を始める上で必要な基礎知識を学びます。
- (2) 実習【毎週土曜日（全25回）】13時～15時30分(7/26～8/23は10時～12時30分)
栽培管理作業（畑の準備、は種、定植、整枝、除草、病虫害防除、収穫など）を通じて、栽培の基礎を学びます。

3 講師

農業大学校職員、外部講師

4 対象者

就農を希望する方で令和7年4月1日現在70歳未満であり、実習作業を進めるにあたり支障のない方

※ 募集定員を上回った場合は、受講動機・受講歴などにより選考します。

5 場所

岩手県立農業大学校

6 実施期間

令和7年5月10日（土）～11月1日（土）

7 募集定員

80名

8 募集期間

令和7年2月3日（月）～3月21日（金）【必着】

9 経費

15,000円（傷害保険、教材、実習経費）

※ 宿泊も可能ですので、御相談ください（宿泊代・食費代を別途いただきます）。

10 申込方法

【受講申込書】を、メール（CE0014@pref.iwate.jp）、郵送のいずれかで当校に提出してください。

募集期間終了後、受講者の決定と受講に必要な手続きをお知らせします。

11 カリキュラム（予定）

(1) 実習品目

ア 施設 トマト、ミニトマト、なす、ピーマン

イ 露地 ばれいしょ、ねぎ、さといも、オクラ、にんじん、リーフレタス、すいか、えだまめ、スイートコーン、かぼちゃ、キャベツ、はくさい、だいこん、さつまいも、たまねぎ、にんにく

(2) 日程

回	時間	内容		回	時間	内容	
		講義	実習			講義	実習
第1回 5/10(土)	13:00 ~ 15:30	—	○	第14回 8/9(土)	10:00 ~ 12:30	—	○
第2回 5/17(土)	10:00 ~ 11:30 13:00 ~ 15:30	○ —	— ○	第15回 8/16(土)	10:00 ~ 12:30	—	○
第3回 5/24(土)	13:00 ~ 15:30	—	○	第16回 8/23(土)	10:00 ~ 12:30	—	○
第4回 5/31(土)	10:00 ~ 11:30 13:00 ~ 15:30	○ —	— ○	第17回 8/30(土)	10:00 ~ 11:30 13:00 ~ 15:30	○ —	— ○
第5回 6/7(土)	13:00 ~ 15:30	—	○	第18回 9/6(土)	13:00 ~ 15:30	—	○
第6回 6/14(土)	10:00 ~ 11:30 13:00 ~ 15:30	○ —	— ○	第19回 9/13(土)	10:00 ~ 11:30 13:00 ~ 15:30	○ —	— ○
第7回 6/21(土)	13:00 ~ 15:30	—	○	第20回 9/20(土)	13:00 ~ 15:30	—	○
第8回 6/28(土)	10:00 ~ 11:30 13:00 ~ 15:30	○ —	— ○	第21回 9/27(土)	10:00 ~ 11:30 13:00 ~ 15:30	○ —	— ○
第9回 7/5(土)	13:00 ~ 15:30	—	○	第22回 10/4(土)	13:00 ~ 15:30	—	○
第10回 7/12(土)	10:00 ~ 11:30 13:00 ~ 15:30	○ —	— ○	第23回 10/11(土)	10:00 ~ 11:30 13:00 ~ 15:30	○ —	— ○
第11回 7/19(土)	10:00 ~ 11:30 13:00 ~ 15:30	○ —	— ○	第24回 10/18(土)	13:00 ~ 15:30	—	○
第12回 7/26(土)	10:00 ~ 12:30	—	○	第25回 11/1(土)	13:00 ~ 15:30	—	○
第13回 8/2(土)	10:00 ~ 12:30	—	○				

(3) 講義の内容

月日	内容		月日	内容	
	座学	演習		座学	演習
5/17(土)	畑づくりに必要な基礎知識、ばれいしょ、トマト、ねぎの栽培	単位の換算	7/19(土)	レタス、だいこんの栽培、獣害対策	
5/31(土)	なす、ピーマン、えだまめ、スイートコーンの栽培	肥料計算	8/30(土)	トマト、なす、ピーマンの病害虫と生理障害、展着剤	薬剤の準備
6/14(土)	きゅうり・かぼちゃ・すいかの栽培	植栽本数の計算	9/13(土)	きゅうり、だいこん、ねぎ、キャベツの病害虫とその対策、野菜の輪作	野菜の分類と輪作
6/28(土)	さといも・にんじんの栽培、農薬の安全使用	農薬の適正使用	9/27(土)	土づくりと施肥、アスパラガスの栽培、農業経営のシミュレーション	農業経営計画の策定
7/12(土)	キャベツ、はくさいの栽培、野菜の分類、農薬の系統別分類	病害虫防除計画	10/11(土)	にんにく、たまねぎ、ほうれんそうの栽培	私の目指す農業

12 その他

研修の様子を撮影し、当校ホームページやSNSなどでPRに使用する場合がありますので御了承ください。

令和7年度新規就農者研修 野菜入門コース 受講申込書

令和7年 月 日

岩手県立農業大学校長 様

ふりがな
氏 名

住所	〒		
連絡先	自宅電話番号		
	携帯電話番号		
	E-Mail		
年代・性別	当てはまるものに○をつけてください。 10代 20代 30代 40代 50代 60代 男 ・ 女		
職業			
農業体験	当てはまるものに○をつけてください。 有 ・ 無		
当校研修の 受講歴	※記載例) 入門塾 (H28-29) 受講など		
就農希望年度	_____年頃に就農予定		
受講動機 (申込者数が定員を超えた場合選考判断に使用しますので、できるだけ詳細に御記入ください)			
※ 自家就農・法人での雇用就農など現在検討中の内容を必ず記載してください。 ※ 記載の個人情報は、研修運営に使用するほか、関係機関と共有する場合があります。			

新規就農者研修 花き入門コース

1 目的

新規就農者を確保するため、就農を希望する方を対象に、農業に関する基礎知識を学びながら、実習を通じて花き栽培の基礎を習得する研修を実施します。

2 内容

- (1) 講義【第1回は5月7日（水）、第2回以降は指定の月曜日（全10回）】

10時～11時30分

座学及び演習を通じて、花き栽培で農業を始める上で必要な基礎知識を学びます。

- (2) 実習【第1回は5月7日（水）、第2回以降は指定の月曜日（全12回）】

13時～15時30分（7/14、7/28は9時30分～12時00分）

栽培管理作業（畑の準備、は種、定植、整枝、除草、病虫害防除、収穫など）を通じて、花き栽培の基礎を学びます。

3 講師

農業大学校職員

4 対象者

就農希望者で実習作業を進めるにあたり、支障のない方

※ 募集定員を上回った場合は、受講動機・受講歴などにより選考します。

5 場所

岩手県立農業大学校（岩手県立花きセンター）

6 実施期間

令和7年5月7日（水）～10月20日（月）

7 募集定員

5名

8 募集期間

令和7年2月3日（月）～3月21日（金）【必着】

9 経費

10,000円（傷害保険、教材、実習経費）

※ 宿泊も可能ですので、御相談ください（宿泊代・食事代を別途いただきます）。

10 申込方法

【受講申込書】を、メール（CE0029@pref.iwate.jp）、郵送のいずれかで当校に提出してください。

募集期間終了後、受講者の決定と受講に必要な手続きをお知らせします。

11 カリキュラム（予定）

(1) 日程

回	時間	内容		回	時間	内容	
		講義	実習			講義	実習
第1回	10:00～11:30	○	—	第7回	9:30～12:00	—	○
5/7(水)	13:00～15:30	—	○	7/28(月)			
第2回	10:00～11:30	○	—	第8回	10:00～11:30	○	—
5/19(月)	13:00～15:30	—	○	8/25(月)	13:00～15:30	—	○
第3回	10:00～11:30	○	—	第9回	10:00～11:30	○	—
6/2(月)	13:00～15:30	—	○	9/8(月)	13:00～15:30	—	○
第4回	10:00～11:30	○	—	第10回	10:00～11:30	○	—
6/16(月)	13:00～15:30	—	○	9/22(月)	13:00～15:30	—	○
第5回	10:00～11:30	○	—	第11回	10:00～11:30	○	—
6/30(月)	13:00～15:30	—	○	10/6(月)	13:00～15:30	—	○
第6回	9:30～12:00	—	○	第12回	10:00～11:30	○	—
7/14(月)				10/20(月)	13:00～15:30	—	○

(2) 講義の内容

花き栽培の基礎知識	小ぎく、りんどう、トルコギキョウ、スプレーギク、ストック、カンパニュラ、アルストロメリア
農業を始める上の基礎知識	よく使う農業用語、ほ場の準備、病虫害防除と農薬の適正使用、土づくりと施肥、農業経営計画の策定

(3) 実習品目

露地	りんどう、小ぎくなど
施設	トルコギキョウ、スプレーギク、ストック、カンパニュラ、アルストロメリアなど

12 その他

研修の様子を撮影し、当校ホームページやSNSなどでPRに使用する場合がありますので御了承ください。

令和7年度新規就農者研修 花き入門コース 受講申込書

令和7年 月 日

岩手県立農業大学校長 様

ふりがな
氏 名

住所	〒		
連絡先	自宅電話番号		
	携帯電話番号		
	E-Mail		
年代・性別	当てはまるものに○をつけてください。 10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代以上 男 ・ 女		
職業			
農業体験	当てはまるものに○をつけてください。 有 ・ 無		
当校研修の 受講歴	※記載例) 入門塾 (H28-29) 受講など		
就農希望年度	_____年頃に就農予定		
受講動機 (申込者数が定員を超えた場合選考判断に使用しますので、できるだけ詳細に御記入ください)			
※ 自家就農・法人での雇用就農など現在検討中の内容を必ず記載してください。			

※ 記載の個人情報は、研修運営に使用するほか、関係機関と共有する場合があります。

新規就農者研修 基礎コース

1 目的

新規就農者を確保・育成するため、就農予定者・新規就農者を対象に、基本的な栽培技術や営農に必要な基礎知識を習得し、課題解決能力を向上させる研修を実施します。

2 内容

(1) 講義

ア 専門別講義（水稻、野菜、果樹、花き、畜産）
専門別の基礎知識、栽培技術などを学びます。

イ 共通講義
農業に関する法律等の基礎知識を学びます。

(2) 演習・実習

ア 各自の経営目標達成に向けた課題を設定し、解決に向けた演習などを行います。

イ 営農に必要な知識や技術を学びます。

(3) 経営事例研修

県内の新規就農者や先進農家を訪問し、経営事例を研修します。

3 講師

農業大学校職員、外部講師

4 対象者

2年以内に就農予定の方（独立・自営就農支援研修生を含む）
新規就農者（就農後3年目程度までの方）

5 場所

岩手県立農業大学校、県内経営事例研修先

6 実施期間

令和7年4月16日（水）～令和8年2月6日（金）

7 募集定員

20名（水稻、野菜、果樹、花き、畜産の各専門4名程度）
※ 定員を上回った場合は、受講動機などにより選考します。

8 募集期間

令和7年2月3日（月）～3月3日（月）

※ 普及センターは、3月6日（木）までに受講申込書を農大に提出

9 経費

(1) 宿泊で研修する場合：90,000円（宿泊、食事、教材）

(2) 日帰りで研修する場合：35,000円（食事、教材）

※ 残額が生じた場合は、研修終了後に返金します。公益社団法人岩手県農業公社の事業で、受講経費の助成を受けられる場合があります。詳しくは同公社（連絡先：019-651-2181）又は管轄の農業改良普及センター（11ページ）に御相談ください。

10 申込方法

【受講申込書】を、農業改良普及センターに提出してください。後日、受講者の決定と受講に必要な手続きをお知らせします。

11 カリキュラム（予定）

	1 日目		2 日目		3 日目	
	9:00～12:00	13:00～15:30	9:00～12:00	13:00～15:30	9:00～12:00	13:00～15:30
第 1 回	4 月 16 日（水）		4 月 17 日（木）		4 月 18 日（金）	
	開講式、校長講話、 オリエンテーション		講義・実習 （専門別）		演習・実習 （研修課題作成）	講義・実習 （肥料計算）
第 2 回	5 月 21 日（水）		5 月 22 日（木）		5 月 23 日（金）	
	演習・実習 （研修課題作成）		講義・実習・視察 （専門別）		経営事例研修	
第 3 回	6 月 18 日（水）		6 月 19 日（木）		6 月 20 日（金）	
	講義・実習 （土壌学実験）		講義・実習・視察 （専門別）		農業研究 センター視察	経営事例研修
第 4 回	7 月 16 日（水）		7 月 17 日（木）		7 月 18 日（金）	
	講義 （就農支援制度、 農薬適正使用）	講義・実習 （獣害対策）	講義・実習・視察 （専門別）		経営事例研修	
第 5 回	8 月 20 日（水）		8 月 21 日（木）		8 月 22 日（金）	
	講義・実習 （栽培と土壌、農産物販売準備）		講義・実習・視察 （専門別）		経営事例研修	
第 6 回	9 月 5 日（金）		9 月 12 日（金）		9 月 18 日（木）	
	講義 （労務管理）	講義 （GAP）	講義 （6 次産業化）		講義・実習 （専門別）	実習 （農産物販売 実習準備）
	9 月 25 日（木）					
	講義 （スマート農業）					
第 7 回	10 月 23 日（木）		10 月 24 日（金）		10 月 25 日（土）	
	実習 （農産物販売実習準備）		実習 （農産物販売実習準備）		実習 （農産物販売実習）	
第 8 回	11 月 19 日（水）		11 月 20 日（木）		11 月 21 日（金）	
	講義・演習 （農業経営）	演習 （経営計画作成）	演習 （経営計画作成）	講義 （元気の出る農業）	経営事例研修	
第 9 回	12 月 9 日（火）		12 月 10 日（木）		12 月 11 日（木）	
	講義・演習 （農業簿記の基礎）		講義・演習 （農業簿記の基礎）		講義・演習 （パソコン農業簿記）	
	12 月 12 日（金）					
	講義・演習 （パソコン農業簿記）					
第 10 回	1 月 21 日（水）		1 月 22 日（木）		1 月 23 日（金）	
	経営計画発表準備		経営計画発表 準備	経営事例研修	経営計画発表 準備	講義 （農業経営）
第 11 回	2 月 4 日（水）		2 月 5 日（木）		2 月 6 日（金）	
	経営計画発表会リハーサル		経営計画発表 準備	経営事例研修	経営計画発表会 閉講式	

※ 時間は、変更となる場合があります。

12 その他

研修の様子を撮影し、当校ホームページやSNSなどでPRに使用することがありますので御了承ください。

〔参考〕農業改良普及センターの管轄 一覧表

居住地	申込先	住 所	電話/FAX
盛岡市、滝沢市、雫石町、 紫波町、矢巾町	盛岡農業改良普及センター	〒020-0023 盛岡市内丸 11-1	019-629-6730 019-629-6739
八幡平市、葛巻町、岩手町	八幡平農業改良普及センター	〒028-7112 八幡平市田頭 39-72-2	0195-75-2233 0195-75-2269
花巻市、北上市	中部農業改良普及センター	〒024-0003 北上市成田 20-1	0197-68-4464 0197-68-4474
遠野市	遠野普及サブセンター	〒028-0525 遠野市六日町 1-22	0198-62-9937 0198-62-0362
西和賀町	西和賀普及サブセンター	〒029-5512 西和賀町川尻 40-40-235	0197-82-3125 0197-82-2212
奥州市、金ヶ崎町	奥州農業改良普及センター	〒023-1111 奥州市江刺大通り 7-13	0197-35-6741 0197-35-6303
一関市、平泉町	一関農業改良普及センター	〒029-0803 一関市千厩町千厩字北方 85-2	0191-52-4961 0191-52-4965
大船渡市、陸前高田市、 釜石市、住田町、大槌町	大船渡農業改良普及センター	〒022-8502 大船渡市猪川町字前田 6-1	0192-27-9918 0192-27-9936
宮古市、山田町	宮古農業改良普及センター	〒027-0072 宮古市五月町 1-20	0193-64-2220 0193-64-5631
岩泉町、田野畑村	岩泉普及サブセンター	〒027-0501 岩泉町岩泉松橋 24-3	0194-22-3115 0194-22-2806
久慈市、普代村、野田村、 洋野町	久慈農業改良普及センター	〒028-8042 久慈市八日町 1-1	0194-53-4989 0194-53-5009
二戸市、軽米町、九戸村、 一戸町	二戸農業改良普及センター	〒028-6103 二戸市石切所字荷渡 6-3	0195-23-9208 0195-23-9387

令和7年度「基礎コース」受講申込書

令和7年 月 日

岩手県立農業大学校長 様

ふり がな
氏 名

住所	〒						
連絡先	自宅電話番号						
	携帯電話番号						
	E-Mail						
生年月日	昭和・平成	年	月	日生 (	歳)	性別	男・女
最終学歴	年 月 (学部・科・課程) 卒						
職業(職歴)							
就農予定 年月	令和	年	月	就農予定地 (市町村)			
就農後の 予定品目	品目						
	面積等						
当校研修の 受講歴	記載例) 基礎コース(H30)受講、公開セミナースマート農業(R5)受講など						
参加方法	宿 泊 ・ 日帰り ※ いずれかに○を記入してください						
受講を希望する「専門別講義」							
水稲 野菜 果樹 花き 畜産 ※ いずれかに○を記入してください							
受講動機 (申込者数が定員を超えた場合選考判断に使用しますので、できるだけ詳細に御記入ください)							

※ 記載の個人情報は、研修運営に使用するほか、関係機関と共有する場合があります。

農業機械研修 女性のための農業機械研修

1 目的

農業機械の効率的な利用及び安全使用を図るため、女性農業者を対象に、農業機械に関する基礎知識、日常点検、操作技術、安全確保等の研修を実施します。

2 内容

(1) 講義

農業機械の基本、燃料の種類、作業の基本と安全確保、主な農業機械の管理のポイント

(2) 実習

刈払機、トラクター等の操作方法及び整備点検

3 講師

外部講師、農業大学校職員

4 対象者

県内の女性農業者（就農希望者、農業従事希望者等を含む）

※ 初心者の方を対象とした内容となります。

5 場所

岩手県立農業大学校

6 実施日時

令和7年7月頃 9:00～15:00を予定

（詳細が決まりましたら、ホームページで公開します）

7 募集定員・募集期間

詳細が決まりましたら、ホームページで公開します。

8 経費

無料

9 申込方法

【受講申込書】を、メール（CE0014@pref.iwate.jp）、郵送のいずれかで当校に提出してください。

10 受講上の注意事項

- (1) 受講時の事故などに対する責任は、原則として受講者本人が負うものとします。そのため、各自で保険（傷害・損害）に加入してから受講してください。
- (2) 研修中に、故意若しくは重大な過失により機械、施設、設備などに損害を与えた時は原状に復し、又はその損害を賠償してください。
- (3) 昼食や宿泊の申込は、受付けておりません。各自で手配をお願いします。
- (4) 研修の様子を撮影し、当校ホームページやSNSなどでPRに使用する場合がありますので御了承ください。

令和 7 年度農業機械研修

女性のための農業機械研修 受講申込書

令和 7 年 月 日

岩手県立農業大学校長 様

ふりがな
氏 名

住所	〒 ー		
連絡先	自宅電話番号		
	携帯電話番号		
	E-Mail		
年代・性別	当てはまるものに○をつけてください。 10 代 20 代 30 代 40 代 50 代 60 代 70 代以上 男 ・ 女		
職業			
受講動機			
受講上の注意事項 (どちらかに○)	募集要項の「10 受講上の注意事項」に、同意しますか？ 同意します ・ 同意しません		
【お願い】 ・ メールで申し込まれた方には折り返しメールを送信しますので、メールが届かない場合は、電話（0197-43-2211）で必ず確認してください。			

申込書に記載された個人情報は研修運営にのみ使用し、それ以外の利用はいたしません。

農業機械研修 はじめての刈払機

1 目的

刈払機の効率的で安全な使用を図るため、女性農業者や新規就農者などを対象に、刈払機の基本的な知識を学び、初歩的な操作や簡易な点検整備を行い、技術等を習得する研修を実施します。

2 内容

(1) 刈払機の基礎知識

基本的な知識や安全作業などについて学びます。

(2) 刈払機の操作、実習

基本操作や点検、簡単な整備を実習します。

※本研修では、「刈払機取扱作業安全衛生教育修了証」は取得できません。

3 講師

農業大学校職員

4 対象者

県内の女性農業者、新規就農者（就農希望者、農業従事希望者、就農後数年程度を含む）など

5 場所

岩手県立農業大学校

6 実施日時

令和7年6月24日（火） 9：00～15：00

7 募集定員

6名 ※定員を超えた場合は、受講動機などにより受講者を決定します。また、過去に受講していない方を優先します。

8 募集期間

令和7年5月19日（月）～6月2日（月）必着

9 経費

無料

10 申込方法

【受講申込書】を、メール（CE0014@pref.iwate.jp）、郵送のいずれかで当校に提出してください。

11 受講上の注意事項

- (1) 受講時の事故などに対する責任は、原則として受講者本人が負うものとします。そのため、各自で保険（傷害・損害）に加入してから受講してください。
- (2) 研修中に、故意若しくは重大な過失により機械、施設、設備などに損害を与えた時は原状に復し、又はその損害を賠償してください。
- (3) 昼食や宿泊の申込は、受付けておりません。各自で手配をお願いします。
- (4) 研修の様子を撮影し、当校ホームページやSNSなどでPRに使用する場合がありますので御了承ください。

令和 7 年度農業機械研修 はじめての刈払機 受講申込書

令和 7 年 月 日

岩手県立農業大学校長 様

ふり がな
氏 名

受講日	令和 7 年 6 月 24 日 (火) 9 時～15 時		
住所	〒 ー		
連絡先	自宅電話番号		
	携帯電話番号		
	E-Mail		
年代・性別	当てはまるものに○をつけてください。 10 代 20 代 30 代 40 代 50 代 60 代 70 代以上 男 ・ 女		
職業			
受講動機			
受講上の注意事項 (どちらかに○)	募集要項の「11 受講上の注意事項」に、同意しますか？ 同意します ・ 同意しません		
【お願い】 ・メールで申し込まれた方には折り返しメールを送信しますので、メールが届かない場合は、電話 (0197-43-2211) で必ず確認してください。			

申込書に記載された個人情報は研修運営にのみ使用し、それ以外の利用はいたしません。

農業機械研修 はじめてのトラクタ

1 目的

トラクタの効率的で安全な使用を図るため、女性農業者や新規就農者などを対象に、トラクタの初歩的な操作や走行運転、始業点検の方法などを実習し、技術等を習得する研修を実施します。

2 内容

- (1) トラクタの操作、実習
初歩的な操作を学び、走行や小型トラクタによる耕うんなどを実習します。
※天候により、内容を変更する場合があります。
- (2) トラクタの点検実習
点検整備を実習します。

3 講師

農業大学校職員

4 対象者

県内の女性農業者、新規就農者（就農希望者、農業従事希望者、就農後数年程度）など

5 場所

農業大学校（農業機械研修所、トラクタ運転コース）

6 実施日時、募集期間

回	研修日	時間	募集期間	備考
第1回	令和7年7月17日（木）	9：00 ～ 15：00	令和7年 6月9日（月） ～23日（月）必着	・研修は1日です ・内容は各回同じです
第2回	令和7年7月18日（金）			
第3回	令和7年7月22日（火）			

7 募集定員

6名／回 ※定員を超えた場合は、受講動機などにより受講者を決定します。また、過去に受講していない方を優先します。

8 経費

無料

9 申込方法

【受講申込書】を、メール（CE0014@pref.iwate.jp）、郵送のいずれかで当校に提出してください。

10 受講上の注意事項

- (1) 受講時の事故などに対する責任は、原則として受講者本人が負うものとします。そのため、各自で保険（傷害・損害）に加入してから受講してください。
- (2) 研修中に、故意若しくは重大な過失により機械、施設、設備などに損害を与えた時は原状に復し、又はその損害を賠償してください。
- (3) 昼食や宿泊の申込は、受付けておりません。各自で手配をお願いします。
- (4) 研修の様子を撮影し、当校ホームページやSNSなどでPRに使用する場合がありますので御了承ください。

令和7年度農業機械研修 はじめてのトラクタ 受講申込書

令和7年 月 日

岩手県立農業大学校長 様

ふりがな
氏 名

受講日 (希望する日に○)	☐ 第1回 令和7年7月17日(木) 9時～15時 ☐ 第2回 令和7年7月18日(金) 9時～15時 ☐ 第3回 令和7年7月22日(火) 9時～15時		
希望の受講日以外の日で受講は可能ですか？(どちらかに○) ※受講申込者数が各回の定員を超えた場合、希望する日以外の受講をお勧めすることがあります。		可 ・ 不可	
住所	〒 ー		
連絡先	自宅電話番号		
	携帯電話番号		
	E-Mail		
年齢・性別	当てはまるものに○をつけてください。 10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代以上 男 ・ 女		
職業			
受講動機			
受講上の注意事項 (どちらかに○)	募集要項の「10 受講上の注意事項」に、同意しますか？ 同意します ・ 同意しません		
【お願い】 ・メールで申し込まれた方には折り返しメールを送信しますので、メールが届かない場合は、電話(0197-43-2211)で必ず確認してください。			

申込書に記載された個人情報は研修運営にのみ使用し、それ以外の利用はいたしません。

農業機械研修 はじめてのトラクタ作業

1 目的

トラクタの効率的で安全な使用を図るため、女性農業者や新規就農者などを対象に、トラクタの作業を実習し、技術等を習得する研修を実施します。

2 内容

- (1) トラクタの耕うん
実際に畑で耕うん作業を実習します。
- (2) 堆肥などの切り返し
フロントローダを装着して堆肥などの切り返し作業を実習します。

3 講師

農業大学校職員

4 対象者

トラクタの操作経験がある県内の女性農業者、新規就農者（就農希望者、農業従事希望者、就農後数年程度）など

【注】トラクタの操作経験がない方は、「はじめてのトラクタ」を受講してください。

5 場所

岩手県立農業大学校

6 実施日時

回	研修日	時間	備考
第1回	令和7年7月29日（火） （予備日：8月5日（火））	9：00 ～ 15：00	・研修は1日です。 ・内容は各回同じです。 ・天候（台風、豪雨等）により研修を実施できない場合は、予備日に延期します。
第2回	令和7年7月31日（木） （予備日：8月8日（金））		

7 募集定員

6名／回 ※定員を超えた場合は、受講動機などにより受講者を決定します。また、過去に受講していない方を優先します。

8 募集期間

令和7年6月24日（火）～7月7日（月）必着

9 経費

無料

10 申込方法

【受講申込書】を、メール（CE0014@pref.iwate.jp）、郵送のいずれかで当校に提出してください。

11 受講上の注意事項

- (1) 受講時の事故などに対する責任は、原則として受講者本人が負うものとします。そのため、各自で保険（傷害・損害）に加入してから受講してください。
- (2) 研修中に、故意若しくは重大な過失により機械、施設、設備などに損害を与えた時は原状に復し、又はその損害を賠償してください。
- (3) 昼食や宿泊の申込は、受付けておりません。各自で手配をお願いします。
- (4) 研修の様子を撮影し、当校ホームページやSNSなどでPRに使用する場合がありますので御了承ください。

令和 7 年度農業機械研修 はじめてのトラクタ作業 受講申込書

令和 7 年 月 日

岩手県立農業大学校長 様

ふり がな
氏 名

受講日 (希望する日に○)	☐ 第 1 回 令和 7 年 7 月 29 日 (火) 9 時～15 時 (予備日：8 月 5 日 (火)) ☐ 第 2 回 令和 6 年 7 月 31 日 (木) 9 時～15 時 (予備日：8 月 8 日 (金))		
希望の受講日以外の日で受講は可能ですか？（どちらかに○） ※受講申込者数が各回の定員を超えた場合、希望する日以外の受講をお勧めすることがあります。		可 ・ 不可	
住所	〒 —		
連絡先	自宅電話番号		
	携帯電話番号		
	E-Mail		
年代・性別	当てはまるものに○をつけてください。 10 代 20 代 30 代 40 代 50 代 60 代 70 代以上 男 ・ 女		
職業			
受講動機			
受講上の注意事項 (どちらかに○)	募集要項の「11 受講上の注意事項」に、同意しますか？ 同意します ・ 同意しません		
【お願い】 ・ メールで申し込まれた方には折り返しメールを送信しますので、メールが届かない場合は、電話（0197-43-2211）で必ず確認してください。			

申込書に記載された個人情報は研修運営にのみ使用し、それ以外の利用はいたしません。

農業機械研修 はじめてのけん引

1 目的

効率的で安全なけん引作業の実施を図るため、これからトラクタでトレーラーをけん引したい方や初心者の方を対象に、けん引操作を実習しながら基本技術や安全運転技術を習得する研修を実施します。

2 内容

- (1) トラクタによるトレーラーのけん引の基本操作
けん引操作の基本となる「バック」や「方向変換（車庫入れ）」を学びます。
- (2) トラクタによるトレーラーのけん引の走行実習
走行（S字、右左折、坂道発進など）を実習します。

3 講師

農業大学校職員

4 対象者

「大型特殊自動車免許」もしくは「大型特殊自動車免許（農耕車限定）」を取得済で、けん引操作が必要な方（県内の農業者、農業法人・集落営農組織のオペレーター、新規就農者など）

5 場所

岩手県立農業大学校

6 実施日時、募集期間

回	研修日	時間	募集期間	備考
第1回	令和7年6月20日（金）	9：00 ～ 15：00	令和7年5月19日（月） ～6月2日（月）必着	・研修は1日です ・内容は各回同じです
第2回	令和7年8月6日（水）		令和7年6月24日（火） ～7月7日（月）必着	

7 募集定員

各回2～4名 ※申込が2名を下回った場合は、開催を中止する場合があります。
※定員を超えた場合は、受講動機などにより受講者を決定します。また、過去に受講していない方を優先します。

8 経費

無料

9 申込方法

【受講申込書】を、メール（CE0014@pref.iwate.jp）、郵送のいずれかで当校に提出してください。

10 受講上の注意事項

- (1) 受講時の事故などに対する責任は、原則として受講者本人が負うものとします。そのため、各自で保険（傷害・損害）に加入してから受講してください。
- (2) 研修中に、故意若しくは重大な過失により機械、施設、設備などに損害を与えた時は原状に復し、又はその損害を賠償してください。
- (3) 昼食や宿泊の申込は、受付けておりません。各自で手配をお願いします。
- (4) 研修の様子を撮影し、当校ホームページやSNSなどでPRに使用する場合がありますので御了承ください。

令和7年度農業機械研修 はじめてのけん引 受講申込書

令和7年 月 日

岩手県立農業大学校長 様

ふりがな
氏 名

受講日 (希望する日に○)	☐ 第1回 令和7年6月20日(金) 9時～15時 ☐ 第2回 令和7年8月6日(水) 9時～15時	
住所	〒 —	
連絡先	自宅電話番号	
	携帯電話番号	
	E-Mail	
年代・性別	当てはまるものに○をつけてください。 10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代以上 男 ・ 女	
職業		
持っている免許 (該当するものに○)	大型、中型、準中型、普通、大型特殊、大型特殊(農耕用)、けん引、 けん引(農耕用)、小型特殊 ※免許の条件等(あれば記入)	
受講動機		
受講上の注意事項 (どちらかに○)	募集要項の「10 受講上の注意事項」に、同意しますか？ 同意します ・ 同意しません	
【お願い】 ・メールで申し込まれた方には折り返しメールを送信しますので、メールが届かない場合は、電話(0197-43-2211)で必ず確認してください。		

申込書に記載された個人情報は研修運営にのみ使用し、それ以外の利用はいたしません。

農業機械研修 トラクタ走行研修（大型特殊・農耕用）

1 目的、内容

大型特殊自動車免許（農耕車限定）の取得に必要な道路交通法に基づく運転技術の習得を図るため、農業者、農業法人・集落営農組織のオペレータ、新規就農者などを対象にトラクタ（単体）を用いた校内運転コースでの実習を実施します。

【御注意ください】

- ・この研修で免許取得はできません。運転免許の取得は、自動車運転免許試験場（盛岡市）で各自受験してください。
- ・大型特殊自動車免許（限定無し）は、指定自動車教習所で教習しています。

2 講師

農業大学校職員

3 対象者

トラクタの操作経験がある県内の農業者、農業法人・集落営農組織のオペレータ、新規就農者など

【注】トラクタの操作経験がない方は、「はじめてのトラクタ」を受講してください。

4 場所

岩手県立農業大学校（農業機械研修所、トラクタ運転コース）

5 実施日時、募集期間

回	研修日	時間	募集期間【必着】
第1回	令和7年5月20日（火）	9：00 ～ 15：00	令和7年4月18日（金）～5月7日（水）
第2回	令和7年6月10日（火）		令和7年5月8日（木）～22日（木）
第3回	令和7年7月25日（金）		令和7年6月9日（月）～23日（月）
第4回	令和7年8月1日（金）		令和7年6月24日（火）～7月7日（月）
第5回	令和7年9月16日（火）		令和7年8月4日（月）～18日（月）
第6回	令和7年10月28日（火）		令和7年9月22日（月）～10月8日（水）

【備考】研修は1日です。

6 募集定員

各回3名 ※定員を超えた場合は、受講動機などにより受講者を決定します。また、過去に受講していない方を優先します。

7 経費

無料

8 申込方法

【受講申込書】を、メール（CE0014@pref.iwate.jp）、郵送のいずれかで当校に提出してください。

9 受講上の注意事項

- (1) 受講時の事故などに対する責任は、原則として受講者本人が負うものとします。そのため、各自で保険（傷害・損害）に加入してから受講してください。
- (2) 研修中に、故意若しくは重大な過失により機械、施設、設備などに損害を与えた時は原状に復し、又はその損害を賠償してください。
- (3) 昼食や宿泊の申込は、受付けておりません。各自で手配をお願いします。
- (4) 研修の様子を撮影し、当校ホームページやSNSなどでPRに使用する場合がありますので御了承ください。

令和 7 年度農業機械研修 トラクタ走行研修（大型特殊・農耕用） 受講申込書

令和 7 年 月 日

岩手県立農業大学校長 様

ふり がな
氏 名

受講希望日 （希望する研修日を 記入してください）	第_____回 令和 7 年 月 日（ ）		
希望の受講日以外の日で受講は可能ですか？（どちらかに○） ※受講申込者数が各回の定員を超えた場合、希望する日以外の受講をお勧めすることがあります。		可 ・ 不可	
住所	〒 —		
連絡先	自宅電話番号		
	携帯電話番号		
	E-Mail		
年代・性別	当てはまるものに○をつけてください。 10 代 20 代 30 代 40 代 50 代 60 代 70 代以上 男 ・ 女		
職業			
持っている免許 （該当するものに○）	大型、中型、準中型、普通、大型特殊、大型特殊（農耕用）、けん引、けん引（農耕用）、小型特殊 ※免許の条件など（あれば記入）		
トラクタの操作経験 （どちらかに○）	あり ・ なし <u>【注】トラクタの操作経験がない方は、「はじめてのトラクタ」を受講してください。</u>		
受講動機			
受講上の注意事項 （どちらかに○）	募集要項の「9 受講上の注意事項」に、同意しますか？ 同意します ・ 同意しません		
【お願い】 ・メールで申し込まれた方には折り返しメールを送信しますので、メールが届かない場合は、電話（0197-43-2211）で必ず確認してください。			

申込書に記載された個人情報は研修運営にのみ使用し、それ以外の利用はいたしません。

農業機械研修 トラクタ走行研修（けん引 農耕用）

1 目的、内容

けん引免許（農耕車限定）の取得に必要な道路交通法に基づく運転技術の習得を図るため、農業者、農業法人・集落営農組織のオペレータ、新規就農者などを対象にトラクタとトレーラーを用いた校内運転コースでの実習を実施します。

【御注意ください】

- ・この研修で免許取得はできません。運転免許の取得は、自動車運転免許試験場（盛岡市）で各自受験してください。
- ・けん引免許（限定無し）は、指定自動車教習所で教習しています。

2 講師

農業大学校職員

3 対象者

「大型特殊自動車免許」もしくは「大型特殊自動車免許（農耕車限定）」を取得済で、けん引の方向変換（車庫入れ）ができる県内の農業者、農業法人・集落営農組織のオペレータ、新規就農者など

【注】けん引の方向変換ができない方は、「はじめてのけん引」を受講してください。

4 場所

岩手県立農業大学校（農業機械研修所、トラクタ運転コース）

5 実施日時、募集期間

回	研修日	時間	募集期間【必着】
第1回	令和7年5月21日（水）	9：00 ～ 15：00	令和7年4月18日（金）～5月7日（水）
第2回	令和7年6月11日（水）		令和7年5月8日（木）～22日（木）
第3回	令和7年7月28日（月）		令和7年6月9日（月）～23日（月）
第4回	令和7年8月4日（月）		令和7年6月24日（火）～7月7日（月）
第5回	令和7年9月17日（水）		令和7年8月4日（月）～18日（月）
第6回	令和7年10月29日（水）		令和7年9月22日（月）～10月8日（水）

【備考】研修は1日です。

6 募集定員

各回3名 ※定員を超えた場合は、受講動機などにより受講者を決定します。また、過去に受講していない方を優先します。

7 経費

無料

8 申込方法

【受講申込書】を、メール（CE0014@pref.iwate.jp）、郵送のいずれかで当校に提出してください。

9 受講上の注意事項

- (1) 受講時の事故などに対する責任は、原則として受講者本人が負うものとします。そのため、各自で保険（傷害・損害）に加入してから受講してください。
- (2) 研修中に、故意若しくは重大な過失により機械、施設、設備などに損害を与えた時は原状に復し、又はその損害を賠償してください。
- (3) 昼食や宿泊の申込は、受付けておりません。各自で手配をお願いします。
- (4) 研修の様子を撮影し、当校ホームページやSNSなどでPRに使用場合がありますので御了承ください。

令和 7 年度農業機械研修 トラクタ走行研修（けん引・農耕用） 受講申込書

令和 7 年 月 日

岩手県立農業大学校長 様

ふり がな
氏 名

受講希望日 （希望する研修日を 記入してください）	第 _____ 回 令和 7 年 月 日（ ）		
希望の受講日以外の日で受講は可能ですか？（どちらかに○） ※受講申込者数が各回の定員を超えた場合、希望する日以外の受講をお勧めすることがあります。		可 ・ 不可	
住所	〒 —		
連絡先	自宅電話番号		
	携帯電話番号		
	E-Mail		
年代・性別	当てはまるものに○をつけてください。 10 代 20 代 30 代 40 代 50 代 60 代 70 代以上 男 ・ 女		
職業			
持っている免許 （該当するものに○）	大型、中型、準中型、普通、大型特殊、大型特殊（農耕用）、けん引、 けん引（農耕用）、小型特殊 ※免許の条件等（あれば記入）		
けん引の 方向変換（バック） （どちらかに○）	できる ・ できない <u>【注】けん引の方向変換(車庫入れ)が できない方は、「はじめてのけん引」を受講してください。</u>		
受講動機			
受講上の注意事項 （どちらかに○）	募集要項の「9 受講上の注意事項」に、同意しますか？ 同意します ・ 同意しません		
【お願い】 ・メールで申し込まれた方には折り返しメールを送信しますので、メールが届かない場合は、電話（0197-43-2211）で必ず確認してください。			

申込書に記載された個人情報は研修運営にのみ使用し、それ以外の利用はいたしません。

農業機械研修 農作業安全研修

1 目的

農作業安全を図るため、農家・農業法人・集落営農組織などを対象に、事故を防ぐ対策、安全装置、関係規則等の研修を実施します。

2 内容

- (1) 農作業事故の現状
実態やその課題について学びます。
- (2) 農作業の安全対策
事故を防ぐ対策や安全装置、関係規則などについて学びます。
- (3) その他
対象者の要望に応じて対応します。

【研修の具体例】

- ・トラクタの安全な取扱い
- ・刈払機（草刈機）の安全な取扱い
- ・コンバインの作業上の注意点など

3 講師

農業大学校職員

4 対象者

県内の農業者、農業法人、集落営農組織、J A部会の組織・グループなど

5 場所

岩手県立農業大学校または現地

6 実施時期

令和7年11月～令和8年2月 ※応相談。

7 実施方法

- (1) 講義
30分～2時間程度 ※応相談
- (2) 方法
当校を会場または農業大学校職員が現地に出向き、講師を務めます。
※オンラインでの講師対応も可能です。

8 募集期間

令和7年10月～令和8年1月

9 申込方法

申込の前に、研修の内容、実施時期、実施方法について御相談ください（研修科：農業機械担当、電話：0197-43-2211）。

【受講申込書】を、メール（CE0014@pref.iwate.jp）、郵送のいずれかで当校に提出してください。

10 経費

無料（ただし、各自に資料印刷をお願いする場合があります）。

11 留意事項

研修の様子を撮影し、当校ホームページやSNSなどでPRに使用する場合がありますので御了承ください。

令和7年度農業機械研修
農作業安全研修 受講申込書

令和 年 月 日

岩手県立農業大学校長 様

氏名または団体名

希望日		令和7年 月 日（ ） 時 分 ～ 時 分
研修会等の名称 （主催）		（主催： ）
対象者（人数）		（ 人）
会場		※オンラインもしくは農業大学校を会場に希望の場合は、（ ）に○をつけてください オンライン希望（ ） 農業大学校を会場に希望（ ）
希望する研修内容 （時間）		（ 時間 分）
担当者	組織名	
	職名・氏名	
	連絡先	〒 — 電話： 携帯： Mail：
【お願い】 ・メールで申し込まれた方には折り返しメールを送信しますので、メールが届かない場合は、電話（0197-43-2211）で必ず確認してください。		

申込書に記載された個人情報研修運営にのみ使用し、それ以外の利用はいたしません。

農業体験研修 園児・児童コース

1 目的

食べ物や農業の大切さや、職業としての農業について理解を促進するため、保育園・幼稚園児、小学生を対象に、家畜や植物を「見る・触れる・知る」ことができる体験研修を実施します。

2 内容

- (1) 農業施設見学：花きセンター見学、畜舎見学
- (2) 農作業体験：りんご収穫
※ 見学や体験に係る時間は、各 45 分程度です。
※ 施設間の移動時間は、自動車で 10 分程度見込んでください。

3 講師

農業大学校職員

4 対象者

保育園・幼稚園児、小学生

※ 保育園・幼稚園又は学校の団体での受講とします。

5 場所

岩手県立農業大学校

6 実施時期

5 月～11 月までの月～金曜日

※ 花きセンター見学は、火～金曜日（月曜休館）

※ りんご収穫は、10～11 月

7 募集定員

- (1) 農業施設見学：40 名程度
- (2) 農作業体験：30 名程度

8 募集期間

実施希望日の 1 か月前まで

9 経費

- (1) 受講料は無料です。
- (2) ただし、りんご収穫体験の場合はりんご購入代金をいただきます（令和 6 年度実績：100 円/2 個 ※年度によって変動あり）。

10 申込方法

- (1) 申込前に必ず日程等について相談していただくようお願いします。
- (2) 【受講申込書】を、メール（CE0014@pref.iwate.jp）、郵送のいずれかで当校に提出してください。

11 その他

研修の様子を撮影し、当校ホームページや SNS などで PR に使用する場合がありますので、御了承の上申込みください（申し込みをもって御了承いただいたものとみなします）。

令和 7 年度農業体験研修 園児・児童コース 受講申込書

令和 7 年 月 日

岩手県立農業大学校長 様

所 属 名 _____

ふ り が な
担当者氏名 _____

研修日時	令和 7 年 月 日 () () 時 () 分 ～ () 時 () 分		
学校・学年 または団体名	() □ 保育園 □ 幼稚園 □ 小学校 () 歳児クラス または 第 () 学年		
人 数	名 (児童・生徒 名、引率 名) ※クラス数 (複数ある場合) () クラス		
連絡先	代表電話：		
	携帯電話：		
	E-Mail ：		
希望する 内容	☐ 花きセンター見学 ☐ 畜舎見学 ☐ りんご収穫体験 (複数選択可)		
昼食時間の 有無について	☐ なし ☐ あり (昼食時間 時 ～ 時)		
日程概要 (別紙可) ※本校到着以 降、出発ま での時間を 記載	時 間	内 容	備 考
	：		
	：		
	：		
	：		
	：		

申込書に記載された個人情報は、研修運営にのみ使用します。

農業体験研修 中学生コース

1 目的

食べ物や農業の大切さ、職業としての農業への理解を深めるため、中学生を対象に農作業体験を実施します。

2 内容

農作業体験（農業インターンシップ）

※ 研修の具体的内容は、受講希望者と相談の上、決定します。

3 講師

農業大学校職員

4 対象者

中学生

※ 個人ではなく学校単位での受講とします。

5 場所

岩手県立農業大学校

6 開催日

令和7年8月27日（水）、9月3日（水）、9月10日（水）、9月17日（水）、9月24日（水）

7 募集定員

各40名程度

8 募集期間

令和7年5月7日（水）～

※ 5校に達した時点で募集を終了し、当校ホームページでお知らせします。

9 経費

無料

10 申込方法

【受講申込書】を、メール（CE0014@pref.iwate.jp）で当校に提出してください。

11 その他

研修の様子を撮影し、当校ホームページやSNSなどでPRに使用する場合がありますので御了承ください。

令和 7 年度農業体験研修 中学生コース 受講申込書

令和 7 年 月 日

岩手県立農業大学校長 様

研修日時	令和 7 年 月 日 () () 時 () 分 ~ () 時 () 分
学校名	中学校
人 数	クラス数 _____、生徒 _____ 名、引率 _____ 名
担当者名	
連絡先	電話番号：
	担当者携帯電話番号：
	E-Mail：
昼食時間の 有無について	☐ なし ☐ あり（昼食時間 時 ~ 時）

※ 申込書に記載された個人情報は、研修運営にのみ使用します。

農業体験研修 親子チャレンジコース

1 目的

農業に対する関心を高めるため、小学4年生から6年生とその保護者を対象に、稲の幼穂、穂ばらみ、花を観察し、植物の成長サイクルやつくりについて理解を深める体験会を実施します。

2 内容

バケツ稲の幼穂、穂ばらみ、花について実体顕微鏡等を用い観察します。

3 講師

農業大学校職員

4 対象者

小学4年生から6年生とその保護者

5 場所

岩手県立農業大学校 研修ホール

6 実施日時

令和7年8月3日（日）

第1回 10:00～11:30、 第2回 13:00～14:30

7 募集定員

親子10組（20人）×2回

8 募集期間

令和7年7月1日（火）～7月22日（火）

※ 参加申込が定員を超えた場合、抽選を行います。

9 経費

無料

10 申込方法

【参加申込書】を、メール（CE0014@pref.iwate.jp）、FAX（0197-43-3184）、郵送のいずれかで当校に提出してください。

11 その他

研修の様子を撮影し、当校ホームページやSNSなどでPRに使用する場合がありますので御了承ください。

令和 7 年度農業体験研修 親子チャレンジコース 参加申込書

令和 7 年 月 日

岩手県立農業大学校長 様

保護者 ふり 氏 がな 名

住所		
連絡先	自宅電話番号	
	携帯電話番号	
	E-Mail	
ふりがな 児童氏名		
学校名 学年		

※ 記載の個人情報は、研修運営にのみ使用します。

花きふれあい研修 アレンジメントコース

1 目的

次世代を担う子供たちが、花や緑に親しむ機会を通じてやさしさや美しさを感じる気持ちを育むため、保育園・幼稚園児を対象に、フラワーアレンジメント体験を実施します。

2 内容

花きセンターで栽培した花を教材に、フラワーアレンジメント体験を行います。

3 講師

外部講師

4 対象者

岩手県内の保育園・幼稚園児

5 場所

岩手県立花きセンター フラワーレッスンルーム

6 実施日時

令和7年9月18日（木） 10：00～12：00

7 募集定員

1団体（20名程度）

※選考により受講団体を決定します。（受講歴を参考とします）

8 募集期間

令和7年2月3日（月）～2月14日（金）

9 経費

無料

10 申込方法

メールまたは電話で、①団体名②人数③住所④電話番号を御連絡下さい。

問合せ、申込先（研修科花きセンター担当）

電 話：0197 - 43 - 2107

メール：CE0029@pref.iwate.jp

11 その他

研修の様子を撮影し、当校ホームページやSNSなどでPRに使用する場合がありますので御了承ください。

花きふれあい研修 寄せ植えコース

1 目的

寄せ植えづくりに対する知識を深め、花に親しみ身近なものとする手段とするため、県民を対象に、寄せ植えに関する講義と実習を実施します。

2 内容

第1回：夏の寄せ植えに関する講義と実習を行います。

第2回：秋の寄せ植えに関する講義と実習を行います。

3 講師

外部講師

4 対象者

岩手県在住者

5 場所

岩手県立花きセンター フラワーレッスンルーム

6 実施日時

回	実施日	時間帯
第1回	令和7年6月4日(水)	午前の部：10：00～12：00 午後の部：13：30～15：30
第2回	令和7年11月6日(木)	※いずれかを選択

7 募集定員

50名(午前の部25名、午後の部25名)

※定員を超えた場合は、抽選により受講者を決定します。

8 募集期間

第1回 令和7年4月7日(月)～4月25日(金)

第2回 令和7年9月16日(火)～10月3日(金)

9 経費

2,500円程度(材料代)

※実施日10日前以降のキャンセルの場合は、材料代をいただきます。

10 申込方法

メールまたは電話で、①氏名②住所③電話番号④参加を希望する時間帯を御連絡下さい。

問合せ、申込先(研修科花きセンター担当)

電話：0197-43-2107

メール：CE0029@pref.iwate.jp

11 その他

研修の様子を撮影し、当校ホームページやSNSなどでPRに使用する場合がありますので御了承ください。

花きふれあい研修 コミュニティガーデンコース

1 目的

コミュニティガーデンに対する知識を深め、花に親しみ身近なものとする手段とするため県民を対象に、講義や実習を実施します。

2 内容

コミュニティガーデンに関する講義や実習を行います。

※コミュニティガーデンとは、みんなで作って楽しむ地域の庭のことと言われており、地域交流や環境教育の場などで様々な効果が期待されています。

3 講師

外部講師、農業大学校職員

4 対象者

岩手県在住者

5 場所

岩手県立花きセンター フラワーレッスンルーム他

6 実施期間

令和7年5月～令和7年10月

7 募集定員

25名

※定員を超えた場合は、抽選により受講者を決定します。

8 募集期間

令和7年3月10日(月)～3月28日(金)

9 経費

2,000円(材料代)

10 申込方法

メールまたは電話で、①氏名②住所③電話番号を御連絡下さい。

問合せ、申込先(研修科花きセンター担当)

電 話 : 0197 - 43 - 2107

メール : CE0029@pref.iwate.jp

11 カリキュラム(予定)

期 日	時 間	内 容
5/14(水)	10:00～12:00	花壇作りの基本
7/2(水)	10:00～12:00	夏の花壇作り
9/17(水)	10:00～12:00	花壇管理と花の楽しみ方
10/15(水)	10:00～12:00	秋～春の花壇作り

※研修内容は、花材の生育状況や講師都合により変更する場合があります。

12 その他

研修の様子を撮影し、当校ホームページやSNSなどでPRに使用する場合がありますので御了承ください。

花きふれあい研修 クラフトコース

1 目的

花や自然素材を使ったクラフトに対する知識を深め、花に親しみ身近なものとする手段とするため、県民を対象に、リース作りなどに関する講義と実習を実施します。

2 内容

リース作りなどに関する講義と実習を行います。

3 講師

外部講師

4 対象者

岩手県在住者

5 場所

岩手県立花きセンター フラワーレッスンルーム

6 実施日時

令和7年11月27日(木)

午前の部 10:00～12:00

午後の部 13:30～15:30

7 募集定員

40名(午前の部20名、午後の部20名)

※定員を超えた場合は、抽選により受講者を決定します。

8 募集期間

令和7年10月14日(火)～10月31日(金)

9 経費

2,000円程度(材料代)

※実施日10日前以降のキャンセルの場合は、材料代をいただきます。

10 申込方法

メールまたは電話で、①氏名②住所③電話番号④希望する時間帯を御連絡下さい。

問合せ、申込先(研修科花きセンター担当)

電 話 : 0197 - 43 - 2107

メー ル : CE0029@pref.iwate.jp

11 その他

研修の様子を撮影し、当校ホームページやSNSなどでPRに使用する場合があるしますので御了承ください。

花きふれあい研修 花き栽培体験コース

1 目的

花と親しむ機会を提供し、日々の花のある暮らしへの関心を高めるため、県民を対象に花きの栽培管理体験を実施します。

2 内容

花きセンターで栽培している花きの栽培管理（種まき、植付け、草取り、収穫など）の体験を行います。

3 講師

農業大学校職員

4 対象者

岩手県在住者

5 場所

岩手県立花きセンター

6 実施日時

令和7年5月22日（木）～10月23日（木）
毎月第4木曜日 10:30～12:00

7 募集定員

各回15名

8 募集期間

令和7年5月22日（木）～10月23日（木）

9 経費

無料

10 申込方法

事前の申し込みは不要です。開催当日に先着順で受付します。

受付時間：10:00～10:30

受付場所：花きセンター管理棟休憩室

問合せ先（研修科花きセンター担当）

電 話：0197 - 43 - 2107

メール：CE0029@pref.iwate.jp

11 その他

研修の様子を撮影し、当校ホームページやSNSなどでPRに使用する場合がありますので御了承ください。

農業経営発展研修 経営ステップアップコース

1 目的

本県農業者の経営発展を支援するため、認定農業者・認定新規就農者等を対象に、規模拡大・販路拡大を図る際に必要となる技術・情報等の研修を実施します。

2 内容

(1) 講義

- ア 規模拡大に関する法律・制度・情報
労務管理、農業関連税務、財務分析、法人化
- イ 販路拡大の手法・情報
6次産業化、マーケティング
- ウ 最新の農業技術・事例
GAP、スマート農業

(2) セミナー

- ア 農業分野で活躍している経営者による事例報告

3 講師

農業大学校職員、外部講師

4 対象者

県内の認定農業者、認定新規就農者、経営発展を志向・実践する農業者

5 場所

岩手県立農業大学校

6 実施期間

令和7年9月5日（金）～令和7年12月19日（金）

7 募集定員

20名 ※定員を上回った場合は、受講動機などにより選考します。

8 募集期間

令和7年7月28日（月）～8月25日（月）

9 経費

無料（教科書代、昼食代等は、別途実費をいただきます）

10 申込方法

【受講申込書】をメール（CE0014@pref.iwate.jp）、郵送のいずれかで当校に提出してください。募集期間終了後、受講者の決定と受講に必要な手続きについて、お知らせします。

11 カリキュラム（予定）

	テーマ・日時等	内容
第1回	労務管理 9月5日（金）9:00～12:00	・ 労働契約及び安全教育の基礎 ・ 就業規則・労働条件に関する基準 ・ 労働保険・社会保険の概要
	GAP 9月5日（金）13:00～15:30	・ GAPの制度概要とルールづくり ・ GAPの取組事例 ・ 本校農場の取組事例
第2回	6次産業化（オンライン可） 9月12日（金）9:30～16:00	・ 6次産業化の意義と取組事例 ・ 食品表示制度、食品衛生管理・施設管理の基礎 ・ 加工品のマーケティングの基本・PR方法
第3回	スマート農業 9月25日（木）9:30～15:30	・ 自動操舵システムの概要 ・ スマート農業の現地導入事例 ・ スマート農業機械の操作（実習）
第4回	法人化（オンライン可） 10月17日（金）9:00～12:00	・ 農業法人の概要 ・ 法人化のメリット・デメリット ・ 法人化の事務手続
	マーケティング（オンライン可） 10月17日（金）13:00～15:30	・ 農畜産物の販路開拓
第5回	農業関連税務（オンライン可） 11月6日（木）10:00～16:00 11月7日（金）10:00～16:00	・ 青色申告制度のあらましと手続き ・ 源泉徴収に係る実務、確定申告書の作成 ・ 消費税の概要
第6回	実践事例 11月20日（木）13:30～15:30	・ 農業分野で活躍している経営者による事例報告 ※ 「元気の出る農業セミナー」として開催。当校学生等も受講するもの。
第7回	財務分析 12月19日（金）10:00～15:30	・ 財務分析に必要な基礎知識・手法 ・ 例題（決算書）を用いた演習

※ 一部の講義を選択して受講することが可能

12 その他

研修の様子を撮影し、当校ホームページやSNSなどでPRに使用する場合がありますので御了承ください。

令和7年度「経営ステップアップコース」受講申込書

令和7年 月 日

岩手県立農業大学校長 様

ふりがな
氏 名

住所	〒																																		
連絡先	自宅電話番号																																		
	携帯電話番号																																		
	E-Mail																																		
年代・性別	当てはまるものに○をつけてください。 10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代以上 男 ・ 女																																		
職業等	当てはまるものに○をつけてください。 1 認定農業者 2 認定新規就農者 3 1・2以外の農業者																																		
経営類型	当てはまるものに○をつけてください。※複数選択可 1 水稻 2 畑作物 3 施設野菜 4 露地野菜 5 果樹 6 花き 7 畜産																																		
当校研修の 受講歴	※記載例)基礎コース(H30 農大)受講、公開セミナースマート農業(R5 農大)受講など																																		
受講動機 (申込者数が定員を超えた場合選考判断に使用しますので、できるだけ詳細に御記入ください)																																			
受講選択等 (希望する項目に○) <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>テーマ</th> <th>受講</th> <th>オンライン受講</th> <th>昼食</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>労務管理</td> <td></td> <td></td> <td rowspan="9"> ※ 昼食料金は受講する最初の日に一括でお支払いいただきます。釣り銭が無いようにお願いします。キャンセルの場合、お返しできませんので御了承ください。 </td> </tr> <tr> <td>G A P</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>6次産業化</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>スマート農業</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>法人化</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>マーケティング</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>農業関連税務</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実践事例</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>財務分析</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				テーマ	受講	オンライン受講	昼食	労務管理			※ 昼食料金は受講する最初の日に一括でお支払いいただきます。釣り銭が無いようにお願いします。キャンセルの場合、お返しできませんので御了承ください。	G A P			6次産業化			スマート農業			法人化			マーケティング			農業関連税務			実践事例			財務分析		
テーマ	受講	オンライン受講	昼食																																
労務管理			※ 昼食料金は受講する最初の日に一括でお支払いいただきます。釣り銭が無いようにお願いします。キャンセルの場合、お返しできませんので御了承ください。																																
G A P																																			
6次産業化																																			
スマート農業																																			
法人化																																			
マーケティング																																			
農業関連税務																																			
実践事例																																			
財務分析																																			
昼食料金：510 円 (令和6年度時点、変更となる可能性あり)																																			

※ 記載の個人情報は、研修運営のみに使用します。

農業経営発展研修 農業簿記コース

1 目 的

経営管理能力の向上を図るため、農業者、新規就農者、就農予定者を対象に、経営管理に必要な「複式簿記」について学ぶとともに、パソコン簿記ソフトによる記帳方法を習得する研修を実施します。

2 内 容

(1) 概論編

「勘定科目」「仕訳と転記」「決算書の作成」などの、簿記の基礎的な知識について講義・演習を行います。※オンラインでの受講可能

(2) 実践編

パソコンソフトを利用した記帳・集計などの演習を行います。

3 講 師 農業大学校職員、外部講師

4 対 象 者 県内の農業者、新規就農者、就農予定者で、パソコン操作のできる方

5 場 所 岩手県立農業大学校 農業研修館

6 実施日時 令和7年12月 4日間 (詳細が決まりましたら、ホームページで公開します)

7 募集定員 25名 ※定員を上回った場合は、受講動機などにより選考します。

8 募集期間 令和7年10月20日(月)～11月14日(金)

9 経 費 教科書代 教科書：農業簿記検定教科書3級、よくわかる農家の青色申告

10 申込方法

【受講申込書】により11月14日(金)までに、FAX(0197-43-3184)またはメール(CE0014@pref.iwate.jp)で申込んでください。

11 カリキュラム(予定)

日時	内容
1日目 9時～15時30分	概論編① 複式簿記の仕組み、勘定科目、仕訳と転記、他
2日目 9時～15時30分	概論編② 資産・負債に係る仕訳、決算書の作成、消費税の概要
3日目 9時～15時30分	実践編① 初期設定、仕訳伝票の入力、他
4日目 9時～15時30分	実践編② 仕訳の確認・集計、減価償却資産登録、決算書の作成、他

12 持ち物

電卓、筆記用具

13 その他

研修の様子を撮影し、当校ホームページやSNSなどでPRに使用場合がありますので御了承ください。

令和7年度「農業簿記コース」受講申込書

令和7年 月 日

岩手県立農業大学校長 様

ふりがな
氏 名

住所	〒		
連絡先	自宅電話番号		
	携帯電話番号		
	E-Mail		
年代・性別	当てはまるものに○をつけてください。 10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代以上 男 ・ 女		
職業等	当てはまるものに○をつけてください。 1 認定農業者 2 認定新規就農者 3 農業法人 4 新規就農予定者 5 1～3以外の農業者 6 その他 ()		
経営類型	当てはまるものに○をつけてください。※複数選択可 1 水稻 2 畑作物 3 施設野菜 4 露地野菜 5 果樹 6 花き 7 畜産		
当校研修の 受講歴	※記載例)基礎コース(H30 農大)受講、公開セミナースマート農業(R5 農大)受講など		
オンライン 受講	「概論編」をオンラインで受講する場合、○を記入してください。		
受講動機 (申込者数が定員を超えた場合選考判断に使用しますので、できるだけ詳細に御記入ください)			

※ 記載の個人情報は、研修運営のみに使用します。

いわてグリーン農業アカデミー

1 目的

環境負荷を低減する農業者を育成するため、環境にやさしい農業を志向・実践する方を対象に、「みどりの食料システム戦略」の実現に向けスマート農業技術を活用した有機農業をはじめとした環境保全型農業を実践する上で必要な知識や技術を習得する研修を実施します。

2 内容

(1) 講義

環境にやさしい農業の基礎知識や技術などを学習します。

(2) 演習・実習

各受講者が「環境負荷低減事業活動実施計画」（以下「みどり計画」という。）の作成と実践に向けた学習を行います。

(3) 事例研修

実践農家の事例を学習します。

(4) その他

研修は単位制とし、8割以上の単位を取得し※、研修成果である「みどり計画」を完成させた受講者に「修了証書」を授与します。

また、この計画は、「みどりの食料システム法」の認定制度である「みどり認定」の計画書として、計画認定申請に活用することができます。

※ 全単位 20 単位中 16 単位取得。単位の詳細は、「11 カリキュラム」を参照。

3 講師

外部講師、農業大学校職員

4 対象者

岩手県内に在住、または居住予定で、環境にやさしい農業を志向、実践する方

5 場所

(1) 主会場

岩手県農業研究センター県北農業研究所（岩手県九戸郡軽米町大字山内 23-9-1）

(2) リモート会場

ア 岩手県立農業大学校農業研修館※（岩手県胆沢郡金ヶ崎町六原字蟹子沢 14）

イ 宮古地区合同庁舎※（宮古市五月町 1-20）

※ 県北農業研究所での受講を原則としますが、一部カリキュラムはリモート会場での受講も可とします。

(3) 事例研修先

6 実施時期

5月28日（水）、7月9日（水）、8月6日（水）、9月3日（水）、11月5日（水）、1月16日（金）

※ 講師の都合等により、変更することがあります。

7 募集定員

15名（定員を上回る場合は、受講動機などにより選考することがあります）

8 募集期間

令和7年2月3日（月）～4月18日（金）

9 経費

無料（昼食代や、事例研修等に係る保険代は、別途実費をいただきます）

10 申込方法

【受講申込書】をメール（CE0014@pref.iwate.jp）、郵送のいずれかで当校に提出してください。募集期間終了後、受講者の決定と受講に必要な手続きについて、お知らせします。

11 カリキュラム（予定：講師の都合等により、変更することがあります）

回	内 容	単位		
			評価方法	
第1回 5月 28 日(水) 9:45～15:30	開講式、オリエンテーション	—	—	
	・ みどりの食料システム戦略(概要、制度の趣旨、政策、目標、支援措置等) ・ 有機農業概論(有機農業の意義、特徴、取り組む上でのポイント等) ・ 有機 JAS 認証制度	講義	4	出席状況及びレポート
	・ 本研修受講で目指す目標と取組方向(事前課題に基づく発表)	演習	1	
15:30～17:00	・ 有機農業よろず相談(任意参加)	—	—	—
第2回 7月9日(水) 10:00～15:30 ※リモート会場 設置	・ IPM(総合的病害虫・雑草管理) ・ 環境負荷低減を図る試験研究成果 ・ 有機栽培に関する技術開発の現状と研究動向	講義	4	出席状況及びレポート
	・ 「みどり計画」の作成演習(有機質資材の施用、化学肥料の施用減少、化学農薬の使用減少 等)	演習	1	
第3回 8月6日(水) 10:00～15:30	・ スマート農業実践事例	事例 研修	1	出席状況及びレポート
	・ スマート農機の活用と操作実習 (予定:自動操舵トラクタ、ラジコン草刈機など)	演習・ 実習	2	
第4回 9月3日(水) 10:00～15:30	・ 県内実践農家(2カ所)	事例 研修	2	出席状況及びレポート
	・ 「みどり計画」素案検討、意見交換	演習	1	
第5回 11月5日(水) 10:00～15:30 ※リモート会場 設置	・ 土づくりと土壌診断の基礎及びたい肥と有機物の活用法	講義・ 実習	2	出席状況及びレポート
	・ 土づくり実践事例	講義	1	
	・ 「みどり計画」発表準備	演習	1	
第6回 1月 16 日(金) 10:00～15:30	・ 研修成果発表会、「みどり計画」発表 (PowerPoint により受講者が発表)	演習	—	「みどり計画」 完成状況
	閉講式		—	—
合計:20 単位、修了に係る必須単位数:16 単位				

12 その他

研修の様子を撮影し、当校ホームページやSNSなどで使用しますので、御了承の上お申込みください（お申し込みをもって御了承いただいたものとみなします）。

令和7年度 いわてグリーン農業アカデミー

受講申込書

岩手県立農業大学校長 様

令和7年 月 日
 ふり がな
 氏 名

第2回、第5回でリモート会場を希望する際、右記会場のいずれかに○	農業大学校（金ヶ崎町）	宮古地区合庁（宮古市）

年齢（いずれかに○）	10代・20代・30代・40代・50代・60代・70代・80代以上			性別	男・女
住所	〒				
連絡先	電話				
	Mail				
職業（職歴）					
就農（予定）時期	令和	年	月	就農（予定）市町村	
栽培（予定）品目	品目				
	面積	a		a	a

受講動機（選考判断に使用しますので、できるだけ詳細に御記入ください）

※記載の個人情報は、研修運営に使用するほか、関係機関と共有する場合があります。

Ⅲ 農業研修館の宿泊利用

1 農業研修館の概要

農業研修館は、農業者・新規就農予定者・農業関連業務に従事する方々が研修するための施設です。宿泊棟を併設していますので、ゆとりをもって研修を受講できます。

2 申込方法

御利用日の **14 日前**までに、下記宛てに「利用日、利用目的、団体名、宿泊者氏名・性別、担当者名、連絡先」をお知らせください。

※ お申し込み後は、宿泊のみキャンセルが可能です。食事はキャンセルができません。
岩手県立農業大学校研修科 ☎0197-43-2211 FAX 0197-43-3184

なお、県関係機関の方は、下記へアクセスしてください。

「F 農業大学公¥09 農業研修センター¥R7 年度農業研修館申込みはこちらへ！」

3 利用料金（税込）

研修（宿泊）初日に担当職員にお支払いください。キャンセルによる返金はありませんので御注意ください。お釣りのないようお願いします。

※利用料金は新年度に改定になる可能性があります。御了承ください。

宿泊（素泊まり）

冬期（4月～5月）	夏期（6～9月）	冬期（10月～3月）
2,110 円／泊	1,430 円／泊	2,110 円／泊

食事

朝食	昼食	夕食	計	場所
420 円	510 円	540 円	1,470 円	当校の食堂

4 利用時間

研修棟	午前 8 時 30 分～午後 5 時
宿泊棟	チェックイン午後 5 時 15 分 チェックアウト午前 8 時 30 分

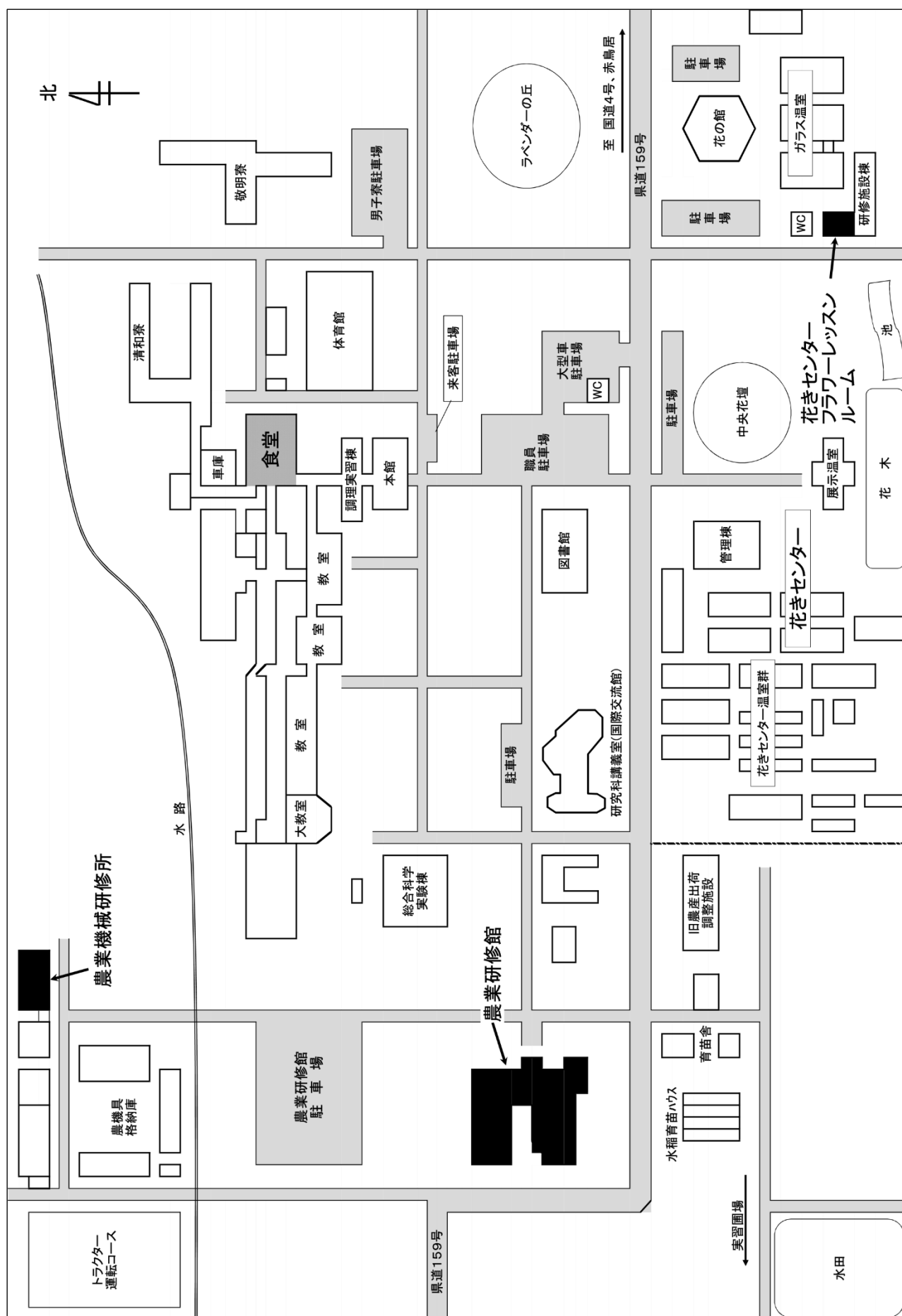
5 館内設備・備品

大・小浴室	各 1	I Hコンロ	1 台	ボディーソープ	○
テレビ	1 台	タオル類	×	洗濯洗剤	○
洗濯機	4 台	浴衣	×	ドライヤー	×
冷蔵庫	2 台	歯ブラシ	×	ティッシュペーパー	×
電子レンジ	1 台	シャンプー	○	Wi-Fi	△

※ Wi-Fi は利用時間・場所の制限あり。

IV 農業大学校・花きセンターの地図

1 農業研修館・花きセンターの施設配置図



2 農業大学校・花きセンターへのアクセス

